

大崎市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響が出ることはありませんので、安心してお申し出ください。

| | |
|--------------------|--|
| 研究課題名 | 当院でのOLS活動と地域連携の課題 —大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症治療1年後継続率の実態— |
| 当院の研究責任者 | 所 属 : 薬剤部 氏 名 : 山口隼巨 |
| 他の研究機関および各施設の研究責任者 | 大崎市民病院のみ |
| 本研究の目的 | 高齢化に伴い大腿骨近位部骨折患者は増加しており、二次骨折予防は極めて重要である。当院では2018年より多職種による骨粗鬆症リエゾンサービス(OLS)を発足し、予防活動を推進してきた。本研究では、当院における大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症治療導入率と1年後継続率を評価し、全国データとの比較から地域連携の課題を明らかにすることを目的とします。 |
| 研究実施期間 | 倫理審査委員会承認後 ~ 西暦 2026年10月31日 |
| 調査データ 該当期間 | 西暦 2022年5月1日 ~ 西暦 2025年12月31日 |
| 研究の方法 (使用する試料等) | 2022年5月~2024年12月に当院で大腿骨近位部骨折手術を受けた患者を対象とし後方視的観察研究を行います。骨折直前の治療率、OLS介入後の治療導入率、新規開始薬剤の内訳、骨折後の1年後治療継続率を調査します。全国データの比較対象としては日本骨脆弱性骨折ネットワークを使用します。 |
| 使用する試料等 | 診療カルテ情報 |

| | |
|--------------------------------------|---|
| 試料情報の他の研究機関への提供および提供方法 | 該当なし |
| 個人情報の取り扱い | 外部と接続できない院内のパソコンのみ使用します |
| 本研究の資金源（利益相反） | 利益相反はありません |
| お問い合わせ先 （照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先） | 住所：大崎市古川穂波三丁目8番1号 電話：0229-23-3311 研究責任者 大崎市民病院 薬剤部 山口隼巨 |
| 備考 | |